

財務諸表に対する注記

公益財団法人アジア刑政財団

令和2年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

有形固定資産……………定率法による減価償却を実施している。

無形固定資産……………定額法による減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、未払費用、前受会費及び預り金を含めている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産特定預金	50,000,000	0	0	50,000,000
小計	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
ACPF公益事業積立金	6,000,000	0	6,000,000	0
国際会議準備積立金	7,700,000	0	0	7,700,000
退職給付引当資産	11,800,000	0	5,000,000	6,800,000
小計	25,500,000	0	11,000,000	14,500,000
合計	<u>75,500,000</u>	<u>0</u>	<u>11,000,000</u>	<u>64,500,000</u>

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産特定預金	50,000,000	(0)	(50,000,000)	(0)
小計	50,000,000	(0)	(50,000,000)	(0)
特定資産				
ACPF公益事業積立金	0	(0)	(0)	(0)
国際会議準備積立金	7,700,000	(0)	(7,700,000)	(0)
退職給付引当資産	6,800,000	(0)	(0)	(6,800,000)
小計	14,500,000	(0)	(7,700,000)	(6,800,000)
合計	<u>64,500,000</u>	(<u>0</u>)	(<u>57,700,000</u>)	(<u>6,800,000</u>)

財務諸表に対する注記

公益財団法人アジア刑政財団

令和2年3月31日現在

4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	817,765	817,758	7
ソフトウェア	313,327	313,327	0
小計	1,131,092	1,131,085	7
合計	<u>1,131,092</u>	<u>1,131,085</u>	<u>7</u>